

同窓会報



鳥羽商船同窓会

三重県鳥羽市池上町1番1号

郵便番号 517

電話 代表 鳥羽(0599)25-3137

振替番号 名古屋5-846

同窓会創立60周年記念特集

新たな転機を迎えて

会長 和田春生

本校の創基百年記念事業が稀に見る大成功を収め、続いて今年は、わが同窓会の六十周年記念行事も盛況を極め、同窓の一人として同慶の至りと存じます。本校百年の伝統に加え、学校当局の並々ならぬご努力、そして西島前会長のもと同窓各位が一致団結し比類のない母校愛を發揮された賜物です。

ところで、毎年にわたり母校と同窓会の発展に大きなご功績を積まれた西島会長は、同窓会六十周年記念を機会に自らご勇退を決せられ、固らずも私が後を承けました。

まだまだ若輩非力の身で、西島大先輩には比べべくもありませんが、お引受けしましたからには、先輩各位のご指導と同窓会員のお力添えを頼りに、学校当局と一致協力し及ぶ限り努めてまいりたいと存じます。

会報紙上を借り、ご挨拶を兼ね今後のご鞭撻を切にお願い申し上げる次第です。

ところで、いま商船高専教育は、大きな転機の一つに臨んでいると思います。

航海・機関の二列縦隊で百年間続けられてきた学校教育は、船舶と船員制度の近代化に対応し、終局的には甲機の一体化を目指す運航士教育への転換が図られつつあります。三年後には、この新しい教育を受けた学生諸君が航海実習に入ります。しかし、その受け入れ体制には、なお問題を残しております。

また、海に直接関係しない電子工学分野の新学科が設けられました。加えて本校開闢以来初めての女子学生が入学し、航海学科にも在籍しているのです。本人たちは目的意識を持ち張り切っているそうですが、初めての経験故に学校側には戸惑いもあるようです。

将来、この卒業生たちは当然わが同窓会員となるでしょう。同窓会もまた一つの転機にさしかかっている訳です。これを、学校も同窓会も共に、幅の広がる好ましい転機として捉え、より深味を増すような創造的な活動を進めなければならぬと思ひます。

新た百年へ向けて頑張りましょう。

本部便り

電子機械工学科生への対応

季刊全船協一昭和六十年秋季号において、阿土大島商船同窓会長による「今なぜ同窓会の会則改正か」という論説を興味深く拝見された同窓生も多いことと思われる。

阿土氏の主張は、学制が変革されたのに同窓会の会則がそのままそのままその点については全く同感である。鳥羽商船同窓会においては、去る六月二日に開催された本部総会に先き立つて五月末に開催された本部理事会において、すでにこの問題については討議を終っている。

準会員としての在学生とともに新設の電子機械工学科の学生についても充分な対応ができる会則に来年度総会において変更することが提案され、本部総会においても了承されているので、論説を拝見していまさら何をという感じを持たれた鳥羽商船同窓生が多いと思われる。

問題は在学生がなぜ準会員として扱われているかという点と、学則が変わったのであるから直ちに同窓会の会則がすぐないので直ち

に同調する必要があるかという点である。

鳥羽商船同窓会が現在の姿に近い形で発足したのは大正十四年であり、明治十四年の母校の創立以来実に四十年が経過している。この間同窓会活動は全くなかつたわけではなく、校友会と称し、母校の職員、生徒（当時は学生とは呼んでいた）を含めた活動を行つており、現在の学生会活動の延長みたいな形で会が構成され運営されていたのである。

当時の会則において、会員名簿の発刊、会誌「海友」の発刊が、母校の手により行われていたのははつきりしている。

卒業生の少ない商船学校としては止むを得ない处置であったと考えられる。その後卒業生の数も増えた後も在学生を準会員として扱うことになつたのが実情であり、この点については鳥羽商船同窓会のみでなく、他の商船高専の同窓会も大同小異であると推定される。

現在の鳥羽商船同窓会はこうした会の発展の歴史における名残り

であり、準会員として構成されているものの、それはあくまでも便宣的なものであり、会員としての義務例えば会費の納入、募金活動等は完全に除外されているのが実情である。

従つて学則が変わったからといってすぐに同窓会会則を変更しなければ、切角入学してきた新設学科の学生に及ぼす影響が大きいといふ懸念は必要ないと思われる。

各会員が自分を振り返つて見てもらえばわかると思われるが、在学生が同窓会の存在を知っているのは、卒業式における会長の挨拶によるくらいで、会が実際どのような形で運営され、どのような会の開催があるかを知るよしがない。

国体等全国大会に出場する選手

とあり、第一項に会員の親睦が

あげられている。問題になるのは

二、常に母校と同窓会員の連絡を

密に、母校の繁栄を図り、

寄与する。

一、会員相互の親睦並びに人格の

向上を図る。

鳥羽商船同窓会の場合その目的

は、

か知らないが、鳥羽商船高専にお

いては、入学生に同窓会について

の説明等をする機会は全くあり得

ない点を考慮する必要がある。

鳥羽商船同窓会の場合は、

従つており、同窓会の懇親会で

は、シニアクラスは旧校歌、ジニ

アクラスは新校歌を競演するのが

習わしとなつていて、

新設学科の学生をも親しめる校

歌が制定さればすぐに片づく問

題である。

しかし校歌を変える必要がある

というのであれば当然、校章の変

更、さらには制服の問題も起つて

くる。現に鳥羽商船高専において

アクラスは新校歌を競演するのが

定すればよいわけで、現に鳥羽商

船高専の場合も途中で現在のもの

に変つており、同窓会の懇親会で

は、

従つて将来の対応は新学科の卒

業生の方にあるように思われる。

次に校歌の不適合が指摘されて

いるが、具合が悪ければ新規に制

定すればよいわけで、現に鳥羽商

船高専の場合も途中で現在のもの

に変つており、同窓会の懇親会で

は、

従つて新設学科の学生をも親しめる校

歌が制定さればすぐに片づく問

題である。

しかし校歌を変える必要がある

というのであれば当然、校章の変

更、さらには制服の問題も起つて

くる。現に鳥羽商船高専において

アクラスは新校歌を競演するのが

定すればよいわけで、現に鳥羽商

船高専の場合も途中で現在のもの

に変つており、同窓会の懇親会で

は、

従つて新設学科の学生をも親しめる校

歌が制定さればすぐに片づく問

題である。

しかし校歌を変える必要がある

というのであれば当然、校章の変

更、さらには制服の問題も起つて

くる。現に鳥羽商船高専において

アクラスは新校歌を競演するのが

定すればよいわけで、現に鳥羽商

船高専の場合も途中で現在のもの

に変つており、同窓会の懇親会で

は、

従つて新設学科の学生をも親しめる校

歌が制定さればすぐに片づく問

題である。

しかし校歌を変える必要がある

というのであれば当然、校章の変

更、さらには制服の問題も起つて

くる。現に鳥羽商船高専において

アクラスは新校歌を競演のが

定すればよいわけで、現に鳥羽商

船高専の場合も途中で現在のもの

に変つており、同窓会の懇親会で

は、

従つて新設学科の学生をも親しめる校

歌が制定さればすぐに片づく問

題である。

しかし校歌を変える必要がある

というのであれば当然、校章の変

更、さらには制服の問題も起つて

くる。現に鳥羽商船高専において

アクラスは新校歌を競演のが

定すればよいわけで、現に鳥羽商

船高専の場合も途中で現在のもの

に変つており、同窓会の懇親会で

は、

か知らないが、鳥羽商船高専にお

いては、入学生に同窓会について

の説明等をする機会は全くあり得

ない点を考慮する必要がある。

鳥羽商船同窓会の場合は、

従つて将来的に新学科の卒業生の方にあるように思われる。

次に校歌の不適合が指摘されて

いるが、具合が悪ければ新規に制

定すればよいわけで、現に鳥羽商

船高専の場合も途中で現在のもの

に変つており、同窓会の懇親会で

は、

従つて新学科の卒業生に対しても当

して感じることは、会報を年一回三回受取つていながら卒業生すら、

しかし持ち合わさないわけであるか

ら、在学生にとって同窓会はそれほど眼中にないというのが実情で

ある。

新設学科の卒業生に対しても当

然手を差しのべるべきであり、現

に、商船学校や商船高校当時には、

本科卒業生を以て会員としている

ことから、大学に進み全く違つた

ことになつたのが実情であり、こ

ころである。

先般「ユニフォーム」について

のテレビの特別番組があつて大変参考になった。会員の中には御覧になつた方も思われるが、現代感覚ではユニフォームと制服とを同一視することはできないことが指摘されている。

すなわち企業にとつては職種によつて極めてバラエティに富んでおり、その極端な例がホテルがあげられていた。

また企業イメージのアップとい

う意味から種々の組合せで千何百種となる某信用金庫の例があげられていた。

しかこと制服については、近畿東京地区においては、中学校や高校で一たん止めていた制服を再び採用したり、制服のなかつた学校が新しく制定する例が増えてきたという例も示されていた。

制服というものは、学科は違つても同一型式をとるのが極めて常識的であるよう、この点では母校の場合は「考を要するように思われてならない。

制服が二つあることは、学校そのものが二つあることを自ら認めているもので、電子機械工学科は「三つボタン」はいけないといつた考え方があまりにも狹視的である。

現にアメリカには各地にミリタリー・スクールがあり、テレビなどでもよく報道されている。軍隊と全く同じ服装、訓練を導入しているが、決して軍人養成用の学校ではなく、いわゆるジエントルマーンの養成を目指しており、大変グレードの高い学校として人気のあることを参考する必要があるようと思われる。

制服を二種類にするのであれば、思い切って航機、電子機械工学科の双方の学生が喜んで着用するようなすばらしいデザインの制服を制定した方が余程スマートといえる。

要は母校は鳥羽商船高等専門学校であつて、その基礎はあくまで

も攻玉舎分校鳥羽商船養がある。

母校の場合も時代の変遷と共に社会のニーズに対応できるようにす

べきは、タイプライターがワープロ時代に変わったと同じであり、過去にもこうした社会のニーズに対

応した変化は何回も試みられてきたわけである。電子機械工学科に

入学した学生も鳥羽商船高等専門学校にたまたまその学科があつた

から入学したのであって、同窓会則がどうの、制服がどうのといつて入ってきたわけでは決してない。

そういう区別を意識的に教職員や同窓会員が持つとすればかえつて電子機械工学科に入学した学生は不幸ではなかろうか。

岡に在住の会員を掌握して支部活動を推進してきたわけであります

が、一部の会員は京浜支部との接觸の方が強いという考え方の人も

あり、今後どうしたらよいかというのが実情です。

昭和四十六年の会報に「静清地

我々同窓生はこうした区別は一切なく暖い気持ちで母校の発展と学生の成長を見舞つてることを叫んで止まない。

問題は今回の学制改革についても母校側が事前に充分同窓会側に連絡協議を続けてきたかという点である。母校の発展は母校と同窓会が一体となつて推進していくこそ

ものにしたら思っています。

会報表紙に乗つてゐるもので、創基百周年記念式典に出席された方はエンブレムとしてお渡しました。

以前同窓会のネクタイピン（錨の旧校章をアレンジした金メッキのもの）が制定され、本部総会に出席の際は一日で会員であることわかるような方法が採られており、いまも愛用されている会員が多いことと思われます。

しかし商船高等専門学校となり、ジュニア・クラスの卒業生にはなじめないデザインということもあつため新しいものに改定したらどう意見が高まつてしましました。

デザインとしては、創基百周年記念事業に際して制定された同窓

静清地区在住会員の所属について

がなつております。

静清地区から名古屋や東京へ支部総会に出かけるのも大変である

かしてはというのが本部の意見で

岡に在住の会員を掌握して支部活動を推進してきたわけであります

約七十名ですので、関司支部に匹敵すると考えられます。同地区在

住の会員の積極的な御意見を拝聴

したいと思いますので、来年度本部総会までに御連絡下されば対応

できると考えています。よろしくお願いします。

角谷一成会員 司法試験合格

会員の叙勲

で、一月五日に、静岡市常盤町の料亭月治において開催された同窓会の記事が残つております。支部のT11N下川満会員が勲五等

今年度の秋の叙勲に際し、神戸

旭日章を受賞されました。

長年に亘る教育界、地方自治での功労に対する叙勲であります

旭日章をお願いいたします。

旭日章を受賞されました。

支部総会・クラス会の予告に会報の利用を!

現在毎年二~三回会報を発行が決定する十二月に発行しています。通常は本部総会が終った七月および新卒者の就職告に利用して下さい。

現在毎年二~三回会報を発行が決定する十二月に発行しています。通常は本部総会が終った七月および新卒者の就職告に利用して下さい。

支部便り

函館支部 京浜支部

支部事務局

十一月末に降った大雪の後遺症も治まり、人の流れにも、連絡船の輸送にも落ち着きが戻った今日この頃です。

相変わらず、不景気な話ばかりの函館ですが、青函連絡船にも最近、海上保安庁や気象庁から国鉄職員の受け入れの話が入ってきており、わずかずつにしろ、光明が差してきているように思われます。

各支部の理事の皆様方には何かと御力添えをいただいておりますが、こういった受け入れの話も、和田同窓会長や各支部の方々が中央省庁へ強く働きかけていたいたい成果とのことで、大変感謝しております。

三光汽船の倒産や海運各社の経営悪化等、何ひとつ好材料の見当らない現在、私共、函館支部のために同窓会本部をあげて支援していただいていることは、他の学校にはない連帯意識の表われであると一同大変感謝しております。場を借りて御礼申し上げます。

なお、中途退学された人一二三

茂在寅雄 来賓 計58名

浅野和昭支部長 恒例の支部総会は十一月二十九日(金)夜東京ステーションホテルに五十八名の出席者を得て盛会のうちに開催された。

当日は朝突然国鉄に対する同時多発ゲリラ事件が起り、国電が不通出席者は半減するのではないかと心配したが、会合が夜であること、午後から国電が動き出したこと、出席しないと幹事が困ることなど、出席しないと幹事が困るのではないかという会員の暖かい心づかいのおかげで数人の減で済んだ。

和田春生 中川良夫・近藤辰郎
望月武夫 松岡秀次
佐藤静雄 浅野和昭
長尾利雄 杉島昇
鹿島博 深町久
田中靖信 宮倉保男
野田芳樹 中野正義
田中靖信 上山浩
野堀介 金沢寛治
原勝芳 河原幸男
博 高橋俊夫
邦昌 有井照夫
東英 水間演
来賓 齐藤隆

六十年度総会を十一月十六日夜方より名古屋の東繁華街今池東天閣で開催した。

当日は、今秋卒業新人四名の参加あり計三十八名、減少傾向であっただけに安堵した。

昭22航加藤喜作氏の開会の辞に39N) 小林正司(S43N) 12E) 日下昭(S19-12E) 羽根田勉(S21N) 加藤喜作(S22N) 春口正一(S30E) 船橋晴雄(S

席者席支部長山崎修(S16N) 山本太郎(S19N) 堀内進(S19-12E) 日下昭(S19-12E) 羽根田勉(S21N) 加藤喜作(S22N) 春口正一(S30E) 船橋晴雄(S

60年10月17日、名鳥会幹部会を支部総会に先立ち議題等(活性化するための財源等)を審議するため会合を浜鮎で開催した。出

始まり新支部長(昭16航)山崎修氏の挨拶、次に矢島校長から学校の近況を伺い、男子に伍して頑張っている女子学生の事を聞く。

名古屋支部

山崎修支部長

会活動に就き報告を受ける、教務の傍ら多大の奉仕を続けておられる母校出身の先生方に感謝申し上げる。

新年度の活動方針について山崎支部長山本理事(昭19航)が提案、要望を述べ次の件について承認を得て実施することとなつた。

1、支部の活性化の推進について

大きな目標、事業が無く低迷の

傾向にある同窓会の活性化のため会員の大半を占める若い世代に総会を含む支部運営・活動を委ね、年長者は之に理解、協力、助言を惜しまない事、又各クラスに世話を設け、横の連絡、上下の交流を深め、年令の差から来る世代間



シニアクラスによる校歌合唱



ジュニアクラスによる校歌合唱

の断絶をなくす。

2、会の財源を確保

魅力、内容のある会とする為には財源の確保が不可欠、緊要である。

当面在籍会員に年会費（一、〇〇円）の納付方法（銀行自動引落、郵便局扱等の五案）をアンケートの解答結果に基き納入方法を決め早期実現に向けて推進する。

懇親会費用について、有志から又当面の課題として、有志から会の財源に寄付をお願いする。

又当面の課題として、有志から会の財源に寄付をお願いする。

れた。

死亡者 T 11 N 丹羽三郎、S 30

N 堀田力也（元名港海運）

6、その他

イ、年に一回の総会だけではなくと、年会費をもつと多くの

方が却つて参加者が増えるので

はないか、と云うような積極的な意見も出て、若返りのための

総会は先ずは効果があると思つ

ている。

口、総会そのものは簡素に済ませ、クラス中心、有志グループなどによる親睦二次会の方式を

適当なよう考へるが各支部の

名案を待つ。

右総会の結果に基き、改めて役員会で実施のための具体化を行なう事となつた。

昭和六十一年一月十八日(土)上記役員会を開催する計画ですからご参考下さい。

以上で審議と報告事項を終り、

員会で実施のための具体化を行なう事となつた。

右総会の結果に基き、改めて役員会で実施のための具体化を行なう事となつた。

員会で実施のための具体化を行なう事となつた。

四日市支部

片山勝則理事

昭和六十年度支部総会は、去る

六月二十九日、ここ数年慣例とな

りました近鉄四日市駅前、農協会

館で、本部から落合理事、斎藤理

事をお迎えし、会員三十五名の出

席を得て、盛大に開催されました。

総会は、室博也君(S 55N)の

報告のほか、北岡副支部長の神戸

記念総会出席報告がありましたが、

この中で末崎支部長が本部副会長

に就任された報告事項があり、一

回拍手でお祝いしたところであり

ます。

同窓会本部落合理事からは、神

戸記念総会の報告のあと、最近の

同窓会事業の中で再就職のあつせ

田口賢美(S 32N)
中村研一(S 28E)

小林正司(S 43N)
山本太郎(S 19N)

ナルサービスセンター(コンテナ
一埠頭内)所長代理江頭昭雄氏(S
30N)でジャパンライン船長)外

15名で計19名。

出席者松原操(S 10E)、山崎修

(S 16N)、◎裏山惣一(S 19N)、
山本太郎(S 19N)、右高昭一(S
19E)、村井憲次(S 19E)、水谷剛

(S 19-12E)、羽根田勉(S 21N)、
野村弥(S 21N)、加藤喜作(S 22N)

N)、田村辰夫(S 22N)、◎吉川敬
三(S 24N)、中村研一(S 28E)、
○小林翼(S 28E)、徳島博(S 30

N)、◎江頭昭雄(S 30N)大沢則
義(S 32N)、野田則之(S 34N)、
○藤原隆久(S 37N)、小林正司(S
43N)、田村卓(S 44N)、◎石黒健二(S
44E)、○犬

茂樹(S 44N)、○森口祐
吉(S 50E)、○小野寺泰夫(S 51
N)、○加藤伸吾(S 52E)、○夏目
雅史(S 52E)、○木下雅史(S 54
E)、○地頭所伸幸(S 54E)、○森
田浩敏(S 57N)、○森川勉(S 60
N)、○青山幸憲(S 60E)、○佐藤
昌弘(S 60E)、○沢田龍晴(S 60
E)

会員 計35名 ○印は初参加者

名鳥会の役員名簿は下記の通り

です。

名鳥会役員名

(役員として在任中の者を含む)

同窓会本部落合理事からは、神

戸記念総会の報告のあと、最近の

同窓会事業の中で再就職のあつせ

ます。

同窓会本部落合理事からは、神

戸記念総会の報告のあと、最近の

同窓会事業の中で再就職のあつせ

ます。

同窓会本部落合理事からは、神

戸記念総会の報告のあと、最近の

同窓会事業の中で再就職のあつせ

ます。

同窓会本部落合理事からは、神

戸記念総会の報告のあと、最近の

同窓会事業の中で再就職のあつせ

ます。

同窓会本部落合理事からは、神

戸記念総会の報告のあと、最近の

同窓会事業の中で再就職のあつせ

田口賢美(S 32N)
中村研一(S 28E)

小林正司(S 43N)
山本太郎(S 19N)

佐々木基晏(S 35N)
竹川俊幸(S 42E)

河本友美(S 44N)
松山泰雄(S 41E)

北野工(S 47E)
宗接万太郎(S 44N)

小野寺泰夫(S 51N)
岡松保樹(S 52N)

浅井英輔(S 52N)
加塚伸吾(S 52E)

荻野武彦(S 53N)
北地幸二(S 54N)

中根靖(S 56N)
中根靖(S 56N)



約二時間半にわたり、各自の近況報告や懇談などで時を過ごし、八時半に一応解散し部屋に戻り、二次会に入り旧交を温め午後十時半頃各自の部屋に戻って就寝。

翌朝、朝食後八時半頃熱川ハイツにて解散、来年の再会を約して東西に別れた。

なお、来年は大多数の人が還暦を迎えるのと、商船学校に入学した年から四十五年目となるため、できるだけ夫人同伴で記念クラス会となるように盛大に鳥羽方面で開催することを決めた。(時期未定)これからは参加者がもつと増加するものと予想している。

出席者 諸岡清吉、小又弘利、中野寅一、浅野和昭、長谷川俊治、勝野鉢三、桜田保、西川義徳、本橋喜久次、山本太郎、間宮金一、夏秋久矩、山内末夫、秋葉寅彦、磯辺三郎、松本幹、藤林耕三郎、日野敬太郎、右高昭二、村井憲次、上野和泉、井村安雄、村木茂雄、三ツ石昭夫、宮崎道英。

特別参加 西川、右高、宮崎、井村各夫人。
(浅野記)

西川、右高、宮崎、井村各夫人。
(浅野記)

明る六月二日は、午前中は川村

昭和19年12月卒

62期クラス会

同窓会創立六十周年祝賀会に併せて、六月一日夕、クラス会を開催しました。場所は旧跡、濱川神戸。ロビーで待つ程に、三々五々

集つて来る顔々卒業してから四十一年・58才定年、それぞれ歴史を刻んでいる。街で逢え見過してしまった。うだろう者も幾人か、大きな声をあげて抱きつく者、肩をたゝき合ふ握手をする者、握手をしながらキヨロキヨロとあれこれやると頭をしゃくる者等、誰もがわからなかったチヤンピオンは安宮君でした。

わかつてしまえば、肩の張らぬ学生時代の若者にかえり、何時までも、何時までも尽きぬ肩振りで、会場に這入つても相手を替えて大肩張りが続く、折角用意したカラオケもマイク握るではなく、お聞きの時間が来ても、まだ物足りぬ感じでした。最後に、今後は各地区持ち回りでクラス会を開催する事になり、次回は中京地区でいうことになり、津の上村君が幹事に満場一致で推薦され計画をお願いすることになり、乾杯をし再会を約してお聞きにしました。

後は思い思いの小グループに別れて、夜の神戸の街に散りました。明る六月二日は、午前中は川村

君、大綱君の案内で、濱川神社を始め、異人館の街北野町、無人電車ポートライナーで、ポートアイランド等を遊覧して、同窓会創立六十周年記念総会祝賀会に出席しました。

63期クラス会 席しました。中島記

こに紙上をおかりしまして前野副会長、支部役員の方々に心より御礼申上げます。

※当日の出席者は紙の通りです。がとうございました。(林幹夫記)

N科、丸山末男、梶山一郎、羽根戸、門田勉、門倉毅、小泉博、榎士男、磯貝礼次郎(夫人同姓伴)、清水芳美、野村彌、岩崎健男、南方和彦、古妻秀夫、荒巻武郎、井上三三、

E科、向井源一、松本茂、柴原勘二、坂野龍春、三宅文郎、島上健、森崎浦路、品川昭雄、竹本輝次郎、高田寛治以上二十八名。

昭和21年卒

63期クラス会

私達二十一年卒は、毎年京浜の門倉氏、島上氏の御骨折りで、伊豆、箱根、浜名湖、琵琶湖畔等と度重なる盛大なクラス会を催していました。今回は同窓会創立六十周年記念総会が六月二日に神戸ニューポートホテルで開かれる事であります。前夜祭を兼ねて全ホテルに集ろうとの声で、在神の丸山氏、長谷川氏に御世話を願いし、約三十名分の特別料理とツインルームを確保していただきました。

一日午後六時過ぎよりホテル大広間に腰をすえてホステスを交えての歓談に始り、宴だけなわには小泉氏の絶妙な司会で御土産景品の抽選会、写真撮影と時の過ぎるを忘れました。就寝時になつても不思議な一夜でした。

古妻秀子記

昭和23年卒

65期クラス会

名古屋地区、風岡誠、阪神地区、中村逸郎両幹事の多大な努力で百

年祭以来の友情を盛大裡に暖め合うことができた。

宴の途中、小原博教官の御来席も得て一段と会をもり上げることができた。

落合教官も出席の予定でしたが多忙のため残念ながら欠席、また当日は多くの同級生(又は御家族から)乗船中や出張中で不本意ながらの不参加者も次回は必ず出席との返事を載き諸兄によろしくと



かなり出来上った顔・・・



一同勢ぞろい

中村	中村	逸郎	三河湾水先人	大登機械
浜	中村	裕文	大阪インタ・エイ	シアエーゼンシ
西下	幹夫	繁	新日本検定協会	Y.S.ライン
岡野	享		Kライン	
河村	善宏		名古屋港管理組合	
竹田	和美		竹田道具店	
世古那須太	保夫		三鈴産業	
於有馬船員保険保養所				以上

ドジャズの演奏は、卒業当時のナツメロとして、楽しい一刻でした。翌日の同窓会記念集会のため、本年度は、ゴルフ会は行わぬぞ、棒自慢の方には、一才寂しい思いがありました。

今回は、特に翌日の同窓会総会配布資料を持ち込みましたので、全員整理を手伝っていただきまして、感謝いたしております。

来年度は、関東在住者が幹事役と決定いたします。よろしく御

で世話役の小山君の開会の挨拶に始まり出席者による近況報告など行なわれました。時とともに酒宴は佳境に入り、カラオケに合せ、各人の得意ののどをひろうし時間のたつのも忘れるほどのひとときを過しました。

クラブ・OB

精
鳥
会

OB会開催のお知らせ

ドジャズの演奏は、卒業当時のナ
ソメロとして、楽しい一刻でした。
翌日の同窓会記念集会のため、
本年度は、ゴルフ会は行われず、
棒自慢の方には、一才寂しい思い
がありました。

今回は、特に翌日の同窓会総会
配布資料を持ち込みましたので、
全員整理を手伝っていただきまし
て、感謝いたしております。

来年度は、関東在住者が幹事役
と決定いたします。よろしく御
願いいたします。

神戸開催幹事、梅村、飯山両君
に御礼申し上げます。

尚、出席者は左記です。

梅村伸雄、黒田章三郎、飯山嘉昭、
金沢恒男、木下巽、斎藤隆、田中
健介、千々波天信、長沢秀樹、三
富定、森尾巖。

斎藤記

昭和49年卒

89期クラス会
(第一回)

六十周年記念の同窓会と時を同
じくし三の宮の「北上ホテル」に
て卒業以来始めてのクラス会を、
高木(N.Y.K)、小山(Y.S)両
君のお世話において開催致しまし
た。出席者も二十三名を数え、十
年ぶりに会う顔に昔の面影そのま
まの者やすつかりおちついてしま
った顔などなつかしい面々の集ま
りとなりました。

会は十八時三十分より立食形式

始まり出席者による近況報告など
を行なわれました。時とともに酒宴
は佳境に入り、カラオケに合せ、
各人の得意のなどをひろうし時間
のたつのも忘れるほどひととき
を過しました。

予定の時間も大幅に過ぎ来年度
のクラス会を約束し散会致しまし
た。散会後は翌日職務を持つ数名
を除き三の宮の町に繰り出し夜の
更けるのも忘れ積もる話に花を咲
かせ飲み明かしたつわものもおり
ました。

翌朝になつても話はつきず同窓
会に出席するまでの時間も惜しみ
談笑が続けられていきました。

N科、伊藤勉、大橋秀章、小山道
夫、椎野彰、瀬川彰彦、武
部賢、長瀬正明、中野宏、
森田実知夫、山口秀一、吉

(E科佐藤久米男記)

出席者

クラブルーム

申し上げます。
○現役諸君のアンケートにもありますように、現在ラグビー部は少人数ですが、11月23日24日の高専大会に向け、来年正月の全国大会出場を目指に頑張つて練習しています。遠路また御多忙とは存じますが、彼らに御声援をよろしくお願い致します。

今もラグビーの季節がやつて
O B会開催のお知らせ

ク ラ ブ • O B

E科、宇野剛資、大井進二、大堀二三男、佐藤久米男、土井清史、中村幸正、鳴瀬義弘、森本純一、山本孝弘、高橋孝司、中西哲也、山田睦美以上二十三名。

村裕二。

クラス会
記事募集
クラブ・OB会

(第一回)

クラス会記事募集
最近クラス会やクラブ・O B会などの活動がさかんになりました。会員にお知らせしたいと思いますので記事を本部宛送って下さい。写真もぜひお願いします。

69期ふなの会

河村和美　名古屋港管理組
竹田保夫　竹田道具店
世古那須太　三鈴産業
於有馬船員保險保養所

配布資料を持ち込みましたので
全員整理を手伝っていただきまし
て、感謝いたしております。
来年度は、関東在住者が幹事役
と決定いたします。よろしく御
願いいたします。
神戸開催幹事、梅村、飯山両君
に御礼申し上げます。
尚、出席者は左記です。

予定の時間も大幅に過ぎ来年度のクラス会を約束し散会致しました。散会後は翌日職務を持つ数名を除き三の宮の町に繰り出し夜の更けるのも忘れ積もる話に花を咲かせ飲み明かしたつわものもありました。

翌朝になつても話はつきず同窓会に出席するまでの時間も惜しみました。

村裕一、
巳科、宇野剛資、大井進一、大堀
二三男、佐藤久米男、土井
清史、中村幸正、鳴瀬義弘
森本純一、山本孝弘、高橋
孝司、中西哲也、山田睦美

○現役諸君のアンケートにもありますように、現在ラグビー部は少人数ですが、11月23日24日の高専大会に向け、来年正月の全国大会出場を目標に頑張って練習しています。遠路また御多忙とは存じますが、彼らに御声援をよろしくお願い致します。

OB会開催のお知らせ

今年もラグビーの季節がやつてまいりました。会員の皆様におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度OB会を、次ページの要領で開催したいと思いますので皆様、万障繰り合せの上、ご出席戴きます様、お願い申し上げます。

当日は、東海地区予選が開催されますが、11月23日の試合終了後、記念館に於て、懇親会及び総会を開催致します。

11月23日は、行事終了が遅くなると思われますので、ご希望の方には、記念館に宿泊できる様、準備致します。(幹事からの希望として出席者全員の宿泊をお願い致します)尚、記念館は広間の他、小部屋も数室あり、宿泊に支障を来しませんので、女性同伴も大いに歓迎致します。

近年、参加者が固定化の傾向にあります。特に今年は、他チームとのゲームも予定しておりますので、卒業後も会社及びクラブチームで、現役でご活躍の諸氏、並びに

昭和60年12月20日

若手の（自認で結構です）OB諸氏に奮って参加して戴きます様、お願い致します。

会務報告

57・12・30

母校ラグビー部、全国大会に向け、神戸商船大にて合宿。岩田、松本で、合宿に参加。

58・1・4

神戸市立高専にて全国高等専門学校ラグビーフットボール大会第一回戦。母校は、神戸市立工業高専と第三試合で対戦しましたが、おしくも惨敗しました。

58・5

母校ラグビー部春合宿。永井参加。

58・10・10

第五回総会開催。参加者 岩崎、岩谷、竹内、山本、渡部、山口、黒田兄弟、坂口、田中洋、松本。一二時に母校グラウンドに集合、久しぶりに母校ラグビー部と親善試合を行ないました。一四時より母校記念館にて総会、懇親会を行ない、活発な意見の交換。参加者の近況等に花が咲き、時間のたつのも忘れるほど楽しい一時を過ごしました。年会費を二千円とし、ジヤージを来年度の会計年度に定しました。（五九年度会費不足で、実現に致つております）

59・10・21

第六回総会開催。参加者 岩田、池田龍悟、竹内、松本。十

三時に母校記念館に集合し、その後グラウンドで母校ラグビーの練習に参加しました。会員の練習に参加しました。

①五九年度までの会費未納入分を全て棚上げにし、六十年度より年会費二千円で新たに会員全員より会費を納入して頂く。

②音信不通の会員に対しても、会員の門戸を広くあけ、整理しない。

③会員全員の住所録を完備した会報を年一回必ず発行する。

以上の三点を決定しました。

59・11・25

鈴鹿高専にて、全国高専ラグビーフットボール大会東海地区大会開催。前日、鈴鹿高専に勝ち、全国大会出場をかけた岐阜高専との決勝戦。前半6対4とリードされましたが、後半二十分ポスト左にスクラム・トライ。ゴールならず8対6となりました。しかししながら終始、逆転トライされ、10対8で惜敗しました。しかしながら終始、敵陣での試合展開でおしまくつてしまひただけに、最後のつめの甘さが残念でした。フォワードは、スクラムも互格以上で、ボールのつなぎも良く、ラック・モードからも70%以上ボールを支配していましたが、バックスの突進が、いまひとつで、ボールを

58・12・30

神戸市立高専にて全国高等専門学校ラグビーフットボール大会に向け、神戸商船大にて合宿。岩田、松本で、合宿に参加。

58・1・4

神戸市立高専にて全国高等専門学校ラグビーフットボール大会第一回戦。母校は、神戸市立工業高専と第三試合で対戦しましたが、おしくも惨敗しました。

58・5

母校ラグビー部春合宿。永井参加。

58・10・10

第五回総会開催。参加者 岩崎、岩谷、竹内、山本、渡部、山口、黒田兄弟、坂口、田中洋、松本。一二時に母校記念館にて総会、懇親会を行ない、活発な意見の交換。参加者の近況等に花が咲き、時間のたつのも忘れるほど楽しい一時を過ごしました。年会費を二千円とし、ジヤージを来年度の会計年度に定しました。（五九年度会費不足で、実現に致つております）

59・10・21

第六回総会開催。参加者 岩田、池田龍悟、竹内、松本。十

試合終了後の4年生のくやし涙に、3年生以下の部員の来年へ

むけての奮起を期待したいと思います。

カツターパーク

学 校 便 り

卒業生の皆様にはますます御活動と存ります。さて今回のお知らせは、

カツターパーク

3年生の希望者を対象としたカツターパークが7月16、17日の2日間、三河湾方面で実施されました。参加者が13名と意外に少なかつたのは、高専体育大会に備えての合宿等の影響もあるようと思われます。

マイコン講座

地域に対する公開講座として毎年開催しておりますマイコン講座が、今年も7月22日から一週間実施されました。

進学説明会

中学生を主体とした受講生に交つて、本校の女子職員も参加し、「当世からくり」の一端になじむべくがんばつておりました。

商船高専カツターパーク

恒例の商船高専のカツターパークス及びヨットレースが、7月24、25日の2日間、富山商船高専の主催担当として開催されました。今

年は2校が参加取り止めという低

調さもありましたが、カツターパークス共本校チームが優勝しまし

たのは同慶の至りであります。

海上への就職状況がもう一つバ

ツとしない今ですから、華やかなパーティというわけには行かず、早くこのような事態を脱出したいと願つて止みません。

体育祭

十一月九日、今年度の体育祭が開催され、リレー、綱引き、風船わり、パン食い競争等が行われ、学生の笑い声のなか楽しい一日を過しました。

海学祭

十一月十日、第二十回海学祭が開催され、校内および鳥羽丸などが一般公開されました。このところメインになる企画に乏しく、食べ物屋や喫茶といった催物が多いこともあって、グレードの高いわゆる文化祭的というよりも、高い文化祭的といふべきだ。来校者が多くなった感じがしました。

洋講座が今年も7月29、30、31日の3日間実施されました。参加児童は東海3県が主体で、カツターパーク、

アフリカ地区の船員教育関係者が研修を受けられました。

マラソン大会
十一月二十七日、恒例のマラソ

同窓会費納入者

自昭和六十年八月二十六日至昭和六十年十一月三十日

ン大会が堅神地区で開催されました。今年度からは女子学生も男子学生と同じ距離約五キロメートルを走りました。

四、五〇〇円

14 E 佐波 義三

19 N 角 大綱 正司 千明

41 N 吉川 邦彦 雅議

42 N 山中 久男 T 7 N 阪口政次郎

47 N 後藤 豊 一、五〇〇円

48 N 阿部 紀夫 21 E 和田 貞夫

50 N 田村 晴男 21 N 高橋 徹

53 N 溝口 秀樹 15 N 押尾 定夫

17 N 岸 聚

18 N 石井 敏一

19 N 夏秋 久矩 武二

20 N 前野佳三郎 義徳

21 N 滝畠登 勇

22 N 梶山 一郎

23 N 横谷川 信一

24 N 待井 信

25 N 寺田幸佐一

26 N 高橋 尚利

27 N 横山 一郎

28 N 濱川尋利

29 N 高橋 一郎

30 N 青木金次郎 千明

31 N 梶田治 義夫

32 N 中野 清文

33 N 佐藤 勉

34 N 原田 延之

35 N 森田 邦一

36 N 金子 邦彦

37 N 藤原 隆久

38 N 江口 良至

39 N 山下 裕彦

40 N 小島 広志

41 N 伊藤 恒男

42 N 山中 久男

43 N 阿部 紀夫

44 N 林 豊

45 N 森本 雅議

46 N 阿部 邦彦

47 N 後藤 雅議

48 N 阿部 邦彦

49 N 阿部 邦彦

50 N 田村 晴男

51 N 岩田 良夫

52 N 増田 健

53 N 立本 健

54 N 松浦 肇

55 N 勝野 春雄

56 N 立本 健

57 N 広瀬 春雄

58 N 立本 健

59 N 立本 健

60 N 立本 健

61 N 立本 健

62 N 立本 健

63 N 立本 健

64 N 立本 健

65 N 立本 健

66 N 立本 健

67 N 立本 健

68 N 立本 健

69 N 立本 健

70 N 立本 健

71 N 立本 健

72 N 立本 健

73 N 立本 健

74 N 立本 健

75 N 立本 健

76 N 立本 健

77 N 立本 健

78 N 立本 健

79 N 立本 健

80 N 立本 健

81 N 立本 健

82 N 立本 健

83 N 立本 健

84 N 立本 健

85 N 立本 健

86 N 立本 健

87 N 立本 健

88 N 立本 健

89 N 立本 健

90 N 立本 健

91 N 立本 健

92 N 立本 健

93 N 立本 健

94 N 立本 健

95 N 立本 健

96 N 立本 健

97 N 立本 健

98 N 立本 健

99 N 立本 健

100 N 立本 健

101 N 立本 健

102 N 立本 健

103 N 立本 健

104 N 立本 健

105 N 立本 健

106 N 立本 健

107 N 立本 健

108 N 立本 健

109 N 立本 健

110 N 立本 健

111 N 立本 健

112 N 立本 健

113 N 立本 健

114 N 立本 健

115 N 立本 健

116 N 立本 健

117 N 立本 健

118 N 立本 健

119 N 立本 健

120 N 立本 健

121 N 立本 健

122 N 立本 健

123 N 立本 健

124 N 立本 健

125 N 立本 健

126 N 立本 健

127 N 立本 健

128 N 立本 健

129 N 立本 健

130 N 立本 健

131 N 立本 健

132 N 立本 健

133 N 立本 健

134 N 立本 健

135 N 立本 健

136 N 立本 健

137 N 立本 健

138 N 立本 健

139 N 立本 健

140 N 立本 健

141 N 立本 健

142 N 立本 健

143 N 立本 健

144 N 立本 健

145 N 立本 健

146 N 立本 健

147 N 立本 健

148 N 立本 健

149 N 立本 健

150 N 立本 健

151 N 立本 健

152 N 立本 健

153 N 立本 健

154 N 立本 健

155 N 立本 健

156 N 立本 健

157 N 立本 健

158 N 立本 健

159 N 立本 健

160 N 立本 健

161 N 立本 健

162 N 立本 健

163 N 立本 健

164 N 立本 健

165 N 立本 健

166 N 立本 健

167 N 立本 健

168 N 立本 健

169 N 立本 健

170 N 立本 健

171 N 立本 健

172 N 立本 健

173 N 立本 健

174 N 立本 健

175 N 立本 健

176 N 立本 健

177 N 立本 健

178 N 立本 健

179 N 立本 健

180 N 立本 健

181 N 立本 健

182 N 立本 健

183 N 立本 健

184 N 立本 健

185 N 立本 健

186 N 立本 健

187 N 立本 健

188 N 立本 健

189 N 立本 健

190 N 立本 健

191 N 立本 健

192 N 立本 健

193 N 立本 健

194 N 立本 健

195 N 立本 健

196 N 立本 健

197 N 立本 健

198 N 立本 健

199 N 立本 健

200 N 立本 健

201 N 立本 健

202 N 立本 健

203 N 立本 健

204 N 立本 健

205 N 立本 健

206 N 立本 健

207 N 立本 健

208 N 立本 健

209 N 立本 健

210 N 立本 健

211 N 立本 健

212 N 立本 健

213 N 立本 健

214 N 立本 健

215 N 立本 健

216 N 立本 健

217 N 立本 健

218 N 立本 健

219 N 立本 健

220 N 立本 健

221 N 立本 健

222 N 立本 健

223 N 立本 健

224 N 立本 健

225 N 立本 健

226 N 立本 健

227 N 立本 健

228 N 立本 健

229 N 立本 健

230 N 立本 健

231 N 立本 健

232 N 立本 健

233 N 立本 健

234 N 立本 健

235 N 立本 健

236 N 立本 健

237 N 立本 健

238 N 立本

22 E 三浦	一好	22 E 藤本	勇
23 E 熊谷	重孝	23 E 前山	昭
24 E 佐藤	忠孝	24 E 橋崎	隆
24 E 齐藤	欽哉	24 E 中山	昭
24 E 本岡	司郎	25 E 司郎	隆
24 E 水谷	和正	26 E 小林	公郎
28 E 渡辺	真	28 E 鈴木	武夫
30 E 古川	勇	30 E 藤田	登
33 E 中田	聰	33 E 杉田	康行
36 E 杉田	武	37 E 武藤	昭
38 E 藤田	武	39 E 中村	登
40 E 林	光明	40 E 林	修
40 E 三浦	憲司	41 E 木俣	良雄
41 E 水井	貞夫	42 E 山本	博久
43 E 三浦	正二	43 E 木俣	文一
44 E 堀尾	喜彦	44 E 堀尾	博
44 E 大山	芳弘	45 E 安藤	良雄
48 E 内山	勇雄	48 E 奥田	修
49 E 浜口	善勝	49 E 高橋	忠治
50 E 堀尾	正弘	50 E 高橋	忠治
50 E 南沢	誠治	50 E 中西	修
51 E 土屋	俊輔	51 E 加塚	哲也
52 E 中村	喜彦	52 E 浅野	伸吾
53 E 堀口	典生	53 E 河本	孝司
54 E 芝原	慎司	54 E 北岡	幸弘
55 E 野口	信也	55 E 牛場	秀夫
56 E 媒本	正茂	56 E 柴原	克也
56 E 松村	正茂	57 E 押川	敏幸
57 E 松岡	正茂	58 E 富永	慶
58 E 森	正茂	58 E 平岡	光一
59 E 宮原	正茂	59 E 鈴木	謙治
59 E 津久井	正茂	59 E 太田	浩二
48 E 内山	善勝	49 E 前田	隆
42 N 熊本	英男	42 E 高橋	敬四郎
42 N 熊本	英男	42 E 高橋	敬四郎
48 E 内山	善勝	48 E 高橋	敬四郎

合計 一、二八九、〇〇〇円

新卒者 七十七名 (N科三十一名)

E科四十六名)

入会金 一、〇〇〇円

会費 三、〇〇〇円 (二年分)

氏名については新入会員の一覧
表に示す。(21ページ)

総計 四三四名

会費総計

一、五二〇、〇〇〇円

入会金総計

七七、〇〇〇円



長谷川教官の新著

船舶・海運関係の英文テレック
スの指南書として御利用を!

スの指南書として御利用を!

就職関係

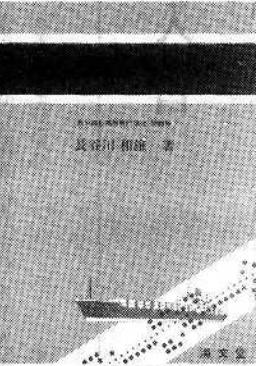
国鉄の船舶部門は、現在(海技職員約四六〇名)があり、その配置転換については大きな困難を伴うこととが予想されます。

新聞で報道されましたように、他の省庁や自治体への受け入れについても特別処置が講ぜられるようですが、海技職員として入社した同窓生が全く異った官庁や自治体でどのような職種となるかは全く推察することも不可能です。いまの予定では、昭和六十二年に新会社が発足し、青函航路は北海道会社、宇高航路は四国会社、宮島航路は西日本会社に移行され必要海技職員数は四〇〇名となっています。

いずれにしてもあと一年足らずで特別退職者及び転出者の予定が海技職員で六〇名となっていることは、現在二十二名在職中の同窓生にとっても重大な問題です。

皆さんの周辺でよいニュース、特に海事関係への受入れについての情報がありましたらぜひ本部事務局までお知らせ下さい。

なお、三光汽船は現在再建されることを前提に対処しておりますので、関係者の御理解をお願いします。減船等情勢が厳しくなった場合には国鉄関係者同様同窓生の御支援をお願いすることになります。



祝 同窓会創立60周年記念

ダイオー新創業年(十周年)
大爆発総合キャンペーン第一回
出版

「四週間でシワがとれる」

「バストアップ革命」

「黒酢でグングン血がきれいになる」

日本テレビ「ルックルックこんにちは」

テレビ東京「ときめきブルースーン」

月刊誌「WITH」

「スッキリ!宿便が出た」

「体のニオイがスッキリとれた」

「ボケ人間にならない本」

「おいしく食べて治す糖尿病」

週刊誌・全国ネット有線テレビで好評

自然療法・自然美容の

ダイオーシステム研究会本部
ダイオー株式会社

社長 大槻 彰 S21N (63期)

本社 〒113 東京都文京区本郷2-27-17

電話 (03) 816-2457(代)

祝賀 同窓会創立60周年記念

心ある建造物を一豊かで、やすらぎのある生活空間を—

〔創基百周年記念資料館設計、監理を担当させて戴き有難う御座りました。設計の場を御与え下さい。
宜敷く御願い申し上げます。〕

(株) 匠都市建築事務所

一級建築士事務所

東京都港区南青山2丁目20番1号(第二直樹ビル)

TEL 03(401) 7668

代表取締役 林 郁男 S29N(71期)

鳥羽船員保険保養所**マリンパール とば**

所長 古寺允

〒517 鳥羽市安楽島鞆谷

TEL 0599-25-3987

鳥羽商船同窓生どなたでも宿泊歓迎いたします

労働大臣賞受賞工場

名古屋メッキ工業株式会社

代表取締役 菅沼敏博

本社

名古屋市瑞穂区牛巻町4の6 ☎ 052-881-0692

工場

名古屋市熱田区花表町16の11 ☎ 052-882-5541(代)

菅沼延之 S48N(88期)

堀田冷蔵株式会社

代表取締役 菅沼登喜次

菅沼延之 S48N(88期)

〒467 名古屋市瑞穂区神穂通1-25

TEL 052-821-8821

鹿島水先人会

会長 上村 宏太郎

岩下 剛 日笠行雄

宮増一郎(S15N) 中村慶治

中山俊市 比企光雄

〒314 茨城県鹿島郡神栖町大字居切浜字海岸
砂地1909-16

電話 (02998) 2-5515(代)

船舶及び陸上機器の

○技術コンサルタント

○検査、整備業

○機材、部品(新品、再生品)販売

○中古船売買

ナカエンジニアリング

東京都中央区京橋1-8-12(森下ビル三階)

〒104 電話03564-3270

TELEX 252-3359 KMTRAD J

(S38N 田仲徹生)

80期

大日本居合道連盟

かやくになが

会長 賀陽邦壽 殿下

《ご皇室とのつながり》母君・天皇陛下の従妹、故父君・皇后陛下の従兄、皇太子殿下とはまた従兄

理事長 平井阿字斎 名人位

無双直伝英信流正統第二十一代宗家

名古屋支部長 菅沼桜道正康 桜名館館長

北辰神桜流居合法宗家

北神会理事 菅沼延之
S48N(88期)

祝同窓会創立60周年記念

真珠・宝石専門店
ダイナースクラブ加盟店
ユニオンクレジット加盟店

真珠の故郷
伊勢志摩の
真珠直売

パール志摩

東京都港区南青山3-8-40 青山センター1F
電話 03-408-7750

店主 佐藤 静雄 S 16N (58期)

古妻紙業株式会社

大阪市西区阿波座1丁目15番9号
TEL (531) 4787・4788

代表取締役 古妻秀夫 S 21N (63期)

非鉄金属(銅合金)商

山宗商店

営業所

大阪市生野区生野西3丁目7番2号

TEL 06-741-9265

S 22N (64期) 山尾博一

活魚料理専門店

民宿 まつや

S 17N (59期) 中田 豊治
鳥羽市相差町1256 ☎ 0599-33-6007・6560

豊田段ボール工業株式会社

〒471 豊田市小川町4-25
☎ 0565-31-0223(代表)
0565-31-6300(夜間)

取締役社長 加藤喜作
S 22N (64期)

SOK 新切丁寧な進興の電熱機器

高効率、省エネに貢献する進興の
船舶用油加熱器 L.O.、F.O.加熱用
に最適

通興電気工業株式会社

代表取締役社長 小泉 博 S 21N (63期)

本社 大阪市旭区高殿2丁目5番5号 ☎ 06-922-3881~9
名古屋 (052) 991-2261(代) 神戸 (078) 731-3875(代)
広島 (0822) 53-8191(代) 静岡 (0542) 83-7681(代)

東京木場

木材問屋

高浦木材株式会社

代表取締役 高浦義一
S 20N (62期)

東京都江東区新木場1丁目10番5号
電話 03(521)8850(代)

皮革・合成皮革・袋物・小物
皮革工芸品・製造卸売
記念品・贈答用品に最適

ビュ一株式会社

代表者 杉島昇

(S 19-12N) 62期

〒104 東京都中央区湊1丁目7番4号
TEL. (03) 553-4473
S. 19. 12. N. 午

祝 同窓会創立60周年記念

めがね一すじに85年

岐阜市柳ヶ瀬通2 / 〒500
TEL <0582>65-0151(代表)

営業時間AM10:00~PM 7:30 定休日 毎週木曜日

S 19N (61期) 取締役総務部長 山本太郎



極東の総代理店

米国・ボストン マシンワークス社製

「ボスマッコ」をご使用下さい。

小さい穴、溝磨きに最適な研磨糸及びテープ

シンガーミシン特約店 シューキミシン販売店 千代田産業株代理店

日東軽機工業㈱関東代理店 桜山崎ミシン製作所総代理店

各有名メーカーミシン部品・附属品

ポータブルケース総発売元

サンライトミシン株式会社



〒110 東京都台東区入谷1-10-1

電話 東京03(872)2118番(代)

湘南店(0467)45-8499 大阪営業所(06)967-3895

S 18N (60期) 城山孝夫

納入実績豊富な

ミマタの油水分離器

IMO・73/78・A-393 (×)15ppm合格

総発売元 株式会社ミマタ公害技研

製造元 神戸セパレーター株式会社

代表取締役 中西勧 S 18N (60期)

本社 〒653 神戸市長田区御蔵通7丁目5番地

電話 078-576-3535(代) FAX. 078-576-8106

金属製家具・木製家具・プラスチック家具

製造販売

株式会社 久保商店

取締役社長 久保士朗平 S 11N (53期)

〒160 東京都新宿区四谷二丁目四番地

電話 (03) 353-6721(代)

阪神実業株式会社

〒651 神戸市中央区御幸通6丁目1番15号(御幸ビル)

TEL (078) 251-4011(代)

FAX (078) 231-5177

代表取締役社長 飯山嘉昭 (S27E)

取扱製品

原子力プラント機器・舶用機器

オゾン空気浄化機器・電子部品

全船協神戸
ジャパン警備保障(株)

神戸市中央区東町116-1

078-321-0174~7

(株)阪神ハーバーマスター

神戸市中央区栄町通3-29

078-321-3125~9

社長 長谷川好道 S 21N (63期)

蒲鉾商

(有)今甚

津市東丸の内31-7

0592-28-5849

S 16E (58期) 今高光雄



●加湿器のトップメーカー

ワエットマスター^{登録}

東京本社/東京都新宿区・電話/(03) 954-1101

大阪支店/大阪市北区・電話/(06) 351-0571

福岡営業所/福岡市博多区・電話/(092) 471-0371

代表取締役社長 山本保夫 (昭和31年機卒)

取締役技術部長 田中靖信 (")

取締役製造部長 岡田和泰 (")

取締役商事部長 辻裕 (昭和32年航卒)

●社員 102名、本校卒10名

祝 同窓会創立60周年記念

ナショナル特約店

山本電気

エンジニアの技術を生かした電気の総合コンサルタント

伊勢市国道23号店 TEL 0596-36-0298

大湊店 TEL 0596-36-1232

筋向橋店 TEL 0596-24-7118

S 36 E (78期) 社長 須永 博

船舶自動化機器の計装
機械、プラントの貿易**神洋産業株式会社**

会長 高山逸治 S 8 E (50期)

社長 西村潔 S 33 E (75期)

本社 神戸市中央区雲井通4丁目1番2号

〒651-3301 三宮東ビル5階

TEL : (078) 231-5026(代表)

TELELEX : 5622350 SINYQJ

CABLE : SHINYOSAN

FAX : (078) 232-3570

…営業品目…

磁 鄉 抵 抗 器 ヒーター類各種
塗 料 抵 抗 器 関連機器用ASSY
セ メ ン ト 抵 抗 器 捲線抵抗器各種
大 電 流 用 抵 抗 器**中村電機工業株式会社**

取締役社長 中村研一 S 28 E (70期)

本社工場 〒213 神奈川県川崎市高津区二子357

電話 044 (822) 3181(代)

海のシーンは変った
Windsurfing[®]

社長 鈴木東英 S 32 E (74期)

お問い合わせは下記へ

WINDSURFING JAPAN inc.

〒151 東京都渋谷区笹塚2-4-4 Tel. 03-374-5421

今 佐 樂 地 セ 珍 味 長 寿 セ 食 医 セ

株式会社 今 佐 新宿区西新宿1-13-5 TEL (342)-3711代

S 18 E (60期) 青木佐加男

名鉄金山橋駅前

休憩・商談・デートに

喫茶 アサヒ

TEL 052-881-9760

名古屋市熱田区波寄町24-7

垣内進 S 19-12 E (62期)

都内の不動産の事なら、どんな事でも
御相談に応じます

不動産売買、仲介、その他

東京都知事免許(1) 40863

石田商事株式会社

代表取締役 石田輝昭

S 19.12 E (62期)

東京都豊島区東池袋4-3-6

TEL 03-987-5017

山本毛糸紡績株式会社

和泉市池田下町2593

TEL 0725-55-2500

S 18 E (60期) 社長 山本徳男

祝 同窓会創立60周年記念

<p>日産プリンス泉州販売株式会社</p> <p>取締役会長 向井源一 S 21E (63期)</p> <p>堺市戎島町4の44</p> <p>TEL 0722-38-0901代</p>	<p>自動車電装部品販売修理</p> <p>松本電機工業所</p> <p>松本吉生 S 50E (90期)</p> <p>三重県伊勢市中島1丁目7-25</p> <p>☎ (0596) 25-0032 自宅 25-8625</p>
<p>米国スタースプリンクラー社日本総代理店</p> <p>株式会社三東工業所</p> <p>四日市市河原町1333-1 ☎ <0593>46-1311代</p> <p>取締役社長 佐波義三 S 14E (56期) 取締役 住谷茂 S 14E (56期)</p>	<p>西伊豆戸田の海 (東京より3時間)</p> <p>政府登録国際観光旅館</p> <p>ホテル どきわや 創業明治3年</p> <p>電話 (055894) 3333</p> <p>東京案内所 静岡県田方郡戸田村戸田289</p> <p>〒410-34 尾鷲綱三 S 33E (75期)</p>
<p>船用機器 産業機械 システムエンジニアリング</p> <p>三鈴マシナリー株式会社</p> <p>本社 神戸市中央区栄町通5丁目2番22号 東京支社 東京都港区新橋1丁目10-7(大和銀行新橋ビル) 加古川工場 加古川市野口町坂元字住塚52</p> <p>代表取締役社長 鈴木三郎 山本新夫 S 19-12E (62期) 他10数名</p>	<p>お客様へ一味違うサービスを 一步進んだ技術と安心の 運輸大臣認定・陸運局長指定 民間車検工場</p> <p>(株) 上野商会</p> <p>上野和泉 S 19E (61期)</p> <p>〒517-05 三重県志摩郡阿児町鶴方 電話 (05994) 3-0128番</p>
<p>東京ディーゼルサービス 株式会社</p> <p>代表取締役 石川 伸 S 36E (78期)</p> <p>〒160 東京都北区赤羽北1-24-9 ☎ 03-908-0308代</p>	<p>TKCコンピューター会計</p> <p>飛田税理士事務所</p> <p>神戸市中央区相生町4-2-4 TEL 078-351-1381 (国鉄神戸駅より徒歩2分)</p> <p>税務、経営その他なんでもご相談ください。 特に同窓生のご相談を歓迎します。</p> <p>税理士 飛田喜八郎 S 36E 卒 (78期)</p>

同窓会創立60周年記念誌発行の御案内

かねてよらお知らせして参りましたように、会員の皆様方から原稿を頂戴いたしましたもののを中心とした、記念誌発行されました。すでに注文して頂いた方には近日中にお送りするよう手配しております。印刷の都合で予定より大幅に遅れたことをお詫び申し上げます。

鳥羽商船卒業生の活躍や苦心談、太平洋戦争における戦死者の詳細など豊富な内容となっております(337ページ)。

母校創立100周年記念史と違って、卒業生の眞の姿を知るうえで、ぜひ会員の皆様のお手許に一冊置いて頂ければ幸甚と存じます。資金が乏しいところから御協力をお願いします。

同封の振替用紙にて御注文下さいますようお願い申し上げます。代金は送料込みで2,500円です。

事務局からのお願い

★勤務先、住所、電話番号の変更の連絡

勤務先、住所、電話番号変更についてのお知らせをぜひお願い申し上げます。会員名簿にはできるだけ正確な勤務先、住所、電話番号を掲載したいと思いますのでどうかハガキ(40円)を奮発して下さい。事務局より往復ハガキで問合わせをしても全くナシのつぶての方も決して少なくありません。支部からの連絡、学籍簿や、勤務先等からさがしておりますが、大変手間がかかりますので、よろしくお願いします。

★会費の納入

現在会費は年1500円頂いておりますが、事務局といたしましてはできるだけ値上げをしない方針で望んでいます。皆様方の会費の納入をよろしくお願い申し上げます。会報を年2回、総会案内、支部通信費等で850円は皆様方に還元しておりますので、残り650円ですべての活動を行っていることになります。どうか事務局の苦心の実情を御理解下さいまして、分割払いでお手数ですが未納分の納入をお願い申し上げます。

今回会費の請求用紙が同封されていない方は60年度分は納入済となっています。郵便振替番号は 名古屋 5-846 です。なお振替用紙は今後使用していただく意味で今年度入金済の方にも同封しましたので御了承下さい。

昭和61年度本部総会予告

昭和61年度本部総会を下記要領にて開催する予定ですので、今回は物故者の合祀、慰靈祭を行いますので多数御参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時 昭和61年6月8日(日) 11時より

場 所 鳥羽商船高等専門学校